Nanjo shakyou

社協だより

No. 112

2024.7

一人ひとりを大切に、ともに支え、ともに生きる共生のまち・南城市

【被表彰者】
後列左から　上原一宏（故）、城間富元、知花初子、屋嘉部文枝、楚南幸明、城間敏男
前列左から　知名和子、嘉数則子（代）、仲宗根正則、屋良秀子、當間嗣朝、田口焯
高木英敏、吉田勝廣（故）、新垣取昭　≪敬称省略≫

南城市老人クラブ連合会（照屋盛宏会長）は、6月12日、大里環境改善センターホールにて、第19回南城市老人クラブ大会を開催しました。照屋会長は、老人クラブの３大活動でもある「健康」「友愛」「奉仕」を中心におき、「楽しくなければ老人クラブじゃない！」を合言葉に、充実した活動ができるよう会員の皆さんで取り組んでいきましょうと、参加者に呼びかけました。又、長年にわたり老人クラブ活動発展のために尽力された15名が表彰されました。

社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金で作成されています。

社会福祉法人南城市社会福祉協議会

令和５年度事業実績報告

本会では、第３次いきいき南城しあわせプランの将来像として「一人ひとりを大切に、ともに支え、ともに生きる共生のまち・南城市」を掲げ、地域力を生かした福祉活動を推進する地域づくりや福祉関係団体等との横断的な連携・協力体制による支え合いのネットワークの構築を推進するとともに、令和５年度の事業計画に基づき、次のとおり各種事業に取り組んできました。以下、事業実績の概要を報告致します。

◆ 会務の運営並びに連絡調整

・理事会（5回）　・評議員会（4回）
・監査の実施（2回）　・評議員選任・解任委員会（1回）
・社協会員加入
　戸別会員 6,809世帯
　施設団体会員 34施設、20団体
　賛助会員521人、特別会員187口
・職員研修会（2回）
・受託事業職員研修会(10回)

アンガーマネジメン研修

◆ 低所得者に関する支援事業並びに法外援護活動

・生活福祉資金貸付事業　相談1,005件（貸付数）
　本則貸付相談504件（5件）
　特例貸付相談501件 ※特例貸付終了
・特例貸付借受人フォローアップ支援（1,127件）
・法外援護見舞金支給（1件）

◆ 高齢者福祉に関する事業

・地域ふれあいミニデイサービス
　実施地域64ケ所、延実施1,491回　延利用15,851人
　ミニデイボランティア研修会　参加118人
　ミニデイスポレク大会（4地域別）　延参加637人

・高齢者筋力向上トレーニング
　実施場所2ケ所、延実施255回　延利用10,592人
・NGP65
　シニア健康塾　11人(延 78人)、19回前後期
　男塾　12人(延100人)、20回前後期
　アクティブ85　2人(延 73人) 通年
・介護支援ボランティアポイント制度
　登録374人、17,347ポイント(時間)
・介護予防教室　実施138回、延利用1,933人

男塾　修了式

知念団地ミニデイ開所式

介護予防教室

◆ 母子父子福祉に関する事業

・受験生チャレンジ事業　（実績無し）

◆ 調査広報・啓発活動

・社協だよりの発行（6回）
・調査啓発活動
　各種福祉週間・月間の取組

◆ 児童福祉に関する事業

・ファミサポ利用負担軽減事業2名相談
・子供の貧困緊急対策事業（子どもの居場所の運営）
　ほっとハウスひまわり(利用者数　延290人)
　ほっとハウスがじゅまる(利用者数　延　1,125人)
　キャリア形成(9回)
　ボランティア受入(大学生、団体)述148人
　食材や弁当等の寄贈受入れ（市内事業所、団体）

ほっとハウスレク交流会

ハロウィン交流

◆ 障がい者福祉に関する事業

・指定相談支援事業
　特定相談66件、障害児相談15件
・地域活動支援センターⅠ型
　相談支援事業
　相談延利用170人　延支援1,748件
　地域活動支援センター「野の花」
　延利用者3,259人

地活センター「野の花」

・自殺対策緊急強化事業（相談実績49件）
・声の広報配付事業
　利用者数9人
　社協だより、広報なんじょう
　議会だよりなど
　協力:音訳サークルアイアイなんじょう

「声の広報」配布

松の実保育園ちびっこ見守り隊

めばえ保育園ちびっこ見守り隊

◆ ボランティアセンター事業

・ボランティア登録(42団体1,102人、個人227人)
・登録・コーディネート (相談74件、紹介59件)
・ボランティア活動推進校指定事業
　市内小中高等学校・保育園・子ども園　22校)
　ボランティア活動推進校担当者連絡会 (2回)

介護等疑似体験

障がい者スポーツ交流

傾聴ボラ友愛訪問

・市内小中学校総合学習に対する協力 (12校、延44回)
・使用済み切手換金活動　回収箱設置協力 (111ケ所)

使用済み切手「回収箱」

傾聴ボラ養成講座

お掃除ボランティア

・お掃除ボランティア (11団体、96名)
・ハートフルポイント事業 (42人　1,134ポイント)
・実習・研修受入 (相談援助)

◆ 共同募金運動 (共同募金委員会活動)

・赤い羽根共同募金運動(実績額8,570,821円)
　南城市共同募金委員会運営委員会の開催

学童募金

事業所まわり

事業所募金

・緊急災害募金運動 (能登半島沖地震災害義援金等)
・歳末たすけあい募金運動(実績額2,178,543円)
　歳末たすけあい配分委員会の開催
　歳末義援金支給　支給62世帯　配分金1,275,000円
・歳末預託物品支給／お米、お味噌、クリスマスケーキ等

ケーキ寄贈

お味噌寄贈

モズク佃煮寄贈

◆ 福祉サービス推進支援事業

・金銭管理サポート事業 (利用者11人、支援64回)
・日常生活自立支援事業 (利用者18人、支援792回)
・福祉サービスに関する苦情解決 (第三者委員4人)
　各事業苦情受付窓口4人 (苦情解決責任者1人) 配置
・福祉用具の貸出140件 (車イス、歩行器、シャワーチェア、
　室内トイレ、ギャジベット等)

◆ 福祉団体育成活動支援

・南城市民生委員児童委員連絡協議会 (事務局)
・南城市老人クラブ連合会 (事務局)
・精神療養者家族会「月桃の会」(事務局)
・身体障がい者福祉協会、南城市母子寡婦福祉会
　手をつなぐ育成会、その他の福祉団体への支援

◆ 地域福祉ネットワーク事業

・地域コーディネーター配置(5人)
　久高世帯訪問＆診療所との情報交換 (5回)
　タイミングサポート (1件)
・生活支援事業 (物品の貸出1件)
・つながるフードドライブ (民間活動者との連携)
　寄贈者119人　延利用者1,174人
・「南城市における子どもの貧困対策」
　日本郵便 (株)・南城市・南城市社協 (協定締結)
　市内4郵便局「フードドライブ」佐敷・玉城 145kg
・ゆいハート地域づくり事業
　指定数16字・自治会(助成金総額64万円)
　くらしの相談窓口　　延191回 97件
　地域支え合い委員会　延105回 670人
　ハートのまち福祉講座　延 19回 延364人

地域支え合い委員会

ハートのまち福祉講座

くらしの相談窓口

・生活支援体制整備事業 (コーディネーター配置)
　第2層協議体の開催 (4回)

・福祉総合相談事業
　(一般相談 632件　法律相談80件)
・地域支え合い支援事業 (訪問安否確認回数637回)
　要援護者55世帯　地域支援員55人
・地域包括合同会議 (3回)
・社会福祉関係機関・団体連絡会
　全体会1回、役員会2回、幹事会3回
　地域担当者会議2回、全体勉強会2回 (BCP作成)

地域福祉関係者連絡会

ＢＣＰ作成合同勉強会

コーディネーター配置

・地域福祉関係者連絡会 (区長、民生委員、行政等)

◆ 障害者総合支援事業

・ヘルパーステーション (派遣2,858回)

◆ 特定旅客自動車運送事業

・通院等乗降介助、同行援護事業、移動支援事業
　(延利用件数251回)

◆ 介護保険事業

・居宅介護支援事業(ケアプランセンター)
　年間利用件数225件
・訪問介護事業(ヘルパーステーション)
　年間派遣件数3,545件

◆ 福祉センターの管理運営及び指定管理

・南城市知念社会福祉センター管理運営
・南城市地域活動支援センターの指定管理

令和5年度　南城市社会福祉協議会決算報告

（単位：円）

資金収支計算書

支出		収入	
人件費	221,654,162	会費収入	5,190,025
事業費支出	29,039,029	寄附金収入	3,906,308
事務費支出	15,372,603	経常経費補助金収入	90,936,700
分担金支出	3,000	受託金収入	88,115,525
助成金支出	1,528,206	事業収入	1,307,231
負担金支出	239,172	介護保険事業収入	16,733,830
固定資産取得支出	405,020	障害福祉サービス事業収入	32,069,820
リース債務返済支出	728,028	受取利息配当金収入	34,658
基金積立資産支出	27,639	その他の収入	8,320,606
積立資産支出	6,086	固定資産売却収入	1,160,000
その他の活動支出	5,931,280	基金積立資産取崩収入	8,500,000
支出計	274,934,225	その他の活動収入	17,412,920
当期末支払資金残高	54,816,478	前期末支払資金残高	56,063,080
合　計	329,750,703	合　計	329,750,703

（単位：円）

事業活動計算書

費用		収益	
人件費	209,078,379	会費収益	5,190,025
事業費	29,039,029	寄付金収益	3,906,308
事務費	15,372,603	経常経費補助金収益	90,936,700
分担金費用	3,000	受託金収益	88,115,525
助成金費用	1,528,206	事業収益	1,307,231
負担金費用	239,172	介護保険事業収益	16,733,830
基金繰入額	27,639	障害福祉サービス事業収益	32,069,820
減価償却費	8,576,388	その他の収益	8,260,344
国庫補助金等積立金取崩額	−5,543,424	受取利息配当金収益	34,658
固定資産売却損・処分損	361,852	その他の活動外収益	60,262
その他の積立金積立額	6,086	固定資産売却収益	1,160,000
費用計	258,688,930	基金取崩額	8,500,000
次期繰越活動増減差額	113,500,890	前期繰越活動増減額	115,915,117
合　計	372,189,820	合　計	372,189,820

貸借対照表

（単位：円）

資産の部		負債の部	
流動資産	83,635,030	流動負債	35,389,993
現金預金	63,084,362	固定負債	102,169,800
未収金等	20,550,668		
固定資産	299,012,089	負債の部合計	137,559,793
基本財産	88,539,944	純資産の部	
その他固定資産	210,472,145	基本金	4,000,000
		基金	84,159,607
		国庫補助金等積立金	23,131,580
		その他の積立金	20,295,249
		次期繰越活動差額	113,500,890
		純資産の部合計	245,087,326
合　計	382,647,119	合　計	382,647,119

令和6年度
「社協会員」募集

社協会員とは・・・
南城市社会福祉協議会(社協)では、
共助の心(ゆいまーる) をもとに市民の皆様や
市内で働く皆様や各種団体及び企業の皆様に社協会員として加入して
頂き、その貴重な会費を財源として地域福祉の充実に努めています。
地域福祉向上の為に、皆様にご理解とご協力をお願いしております。

- 戸別会員…市内に居住する世帯の皆様
  （1世帯：500円）
- 賛助会員…事業活動に賛同する個人の皆様
  （1口：1,000円）
- 施設会員・団体会員…市内の福祉施設や各種団体
  （入所：10,000円、通所：5,000円、団体：5,000円）
- 特別会員…企業・事業所など篤志家の皆様
  （1口：5,000円）

ゆいハート 地域づくり事業

公民館を拠点に！

委嘱状交付

前川区支え合い委員会

當山区支え合い委員会

今年度から令和7年度末まで2ヵ年間の指定でスタートした「ゆいハート地域づくり事業」、今期は7箇所を新たに指定し、各地域で指定書の交付及び地域支え合い委員（53名）に委嘱状が手渡されました。

「地域支え合い委員会」は、地域における見守り体制の組織化や地域の様々な生活課題の解決に向けた情報交換、課題共有、解決策の検討を行う地域づくりの協議の場として設置され、今回委員として委嘱された瑞慶覧長優さん（前川区）は、「地域でも少子高齢化がすすんでいる中、高齢者にもっと地域に出る機会を増やしてほしいし、子ども達にもむらやー（公民館）をもっと活用してほしい。その為にできる事を“地域支え合い委員会”を通して地域の皆さんと一緒に考えていきたい。」と意気込みを語られました。

令和4年度から2ヵ年間の指定を終了した16か字・自治会においても、継続支援として共に地域づくりを考えていくことになっています。地域の皆様や各福祉関係機関との連携・協働により、地域支援を進めてまいりますので、皆様のご協力・ご支援を宜しくお願い致します。

ひとりで悩んでいませんか？

私達が相談に応じます。

※相談は無料で秘密は厳守します。
※自宅等への訪問相談も可能です。

公民くぁんより お知らせします！

「くらしの相談窓口」 お気軽にご利用ください！

相談場所	相談日時　（7月～10月）	
佐敷公民館	7月25日(木) 14:00～15:30	9月26日(木) 14:00～15:30
久高島離島振興総合センター	8月6日(火) 10:00～11:30	10月1日(火) 10:00～11:30
親慶原コミュニティーセンター	8月13日(火) 10:00～11:30	10月8日(火) 10:00～11:30
船越公民館	8月20日(火) 10:00～11:30	10月15日(火) 10:00～11:30
前川むらやー	8月14日(水) 14:00～15:30	10月9日(水) 14:00～15:30
仲程公民館	7月4日(木) 10:00～11:30	9月5日(木) 10:00～11:30
目取真公民館	7月23日(火) 14:00～15:30	9月24日(木) 14:00～15:30

お問合せ：南城市社会福祉協議会　☎917−5692

無料 「声の広報」お届けします。

「声の広報」は、視覚に障がいを持つ方や高齢で文字が読みづらくなった方などに、「社協だより」「広報なんじょう」「議会だより」の記事をテープやCDに吹き込み、無料でお届けしています。音声の吹き込みは、ボランティアグループ音訳サークル「アイアイなんじょう」の皆さんの協力で行われています。

お問合せ：南城市社会福祉協議会　☎ 917−5692

ボランティアセンター情報

令和6年度ボランティア活動推進校指定書を交付
～各校、園の取り組みに期待～

令和６年度「ボランティア活動推進校指定書交付式」が、５月２日(木)と５月16日(木)の２日に分けて実施されました。今年度は、市内小中学校13校、市内保育園、こども園９園、高等専修学校１校の23校が指定を受けました。

今年度も「**自分たちで考え行動する力を身につける**」を目標にしています。特にコロナ禍で活動制限のあった、異世代交流や地域とつながる取り組みは、思いやりの心をはぐくみ育てる活動となると思います。それぞれの年齢に応じた活動ができるよう、ボランティアセンターも支援していきたいと考えています。

佐敷小学校　慶田盛校長へ
指定書交付

自分の身近に福祉ってあるんだなぁ

静かに耳を傾ける

講師からの質問に積極的に応える子ども達

福祉教育
6/5「福祉ってなんだろう?」
大里北小

今年度最初の福祉教育の取り組みが、令和6年6月5日(水)大里北小学校(國仲貴光校長)4年生59名を対象に実施されました。テーマは、福祉教育の基本『福祉ってなんだろう？』として、“**ふだんのくらしをしあわせに**“と身近なふくしについて、学びました。

社協の地域福祉コーディネーターが講師となり、**ふくし＝身近な人(家族や友人)がしあわせになれる事**など、子ども達にもわかりやすく説明、また、市内で取り組まれている身近な活動を紹介すると、『障がい者もいろいろ、楽しんでいる事がわかった』『小さな子でも、“ちびっ子見守り隊”としてやっているんだな』『健康であること』も福祉につながることを理解した様でした。子ども達にとって福祉がより身近な事になったようです。

能登半島沖地震に伴う被災地への応援職員派遣

令和６年１月１日 16 時 10 分に発災した能登半島沖地震。震度７(M7.6)の大きな揺れと、その後も震度５以上の余震が続き、地震に加え、津波、土砂災害を含む大震災の地へ私は、４月 28 日(日)～５月４日(土)の間、沖縄県内社協職員３名で、石川県珠洲市災害ボランティアセンターへ応援職員として派遣されました。

石川県金沢市から珠洲市までの道中、徐々に変化していく風景に自然災害の脅威を感じました。道路は亀裂や陥没、電信柱があらゆる方向に傾く状況の中、主要幹線道路の通行止めなどもあり、３時間かけて珠洲市に到着しました。私が担当した主な活動は、ボランティアの派遣依頼をもとに実際に地域へ出向き、依頼者と共に現地の状況確認をする「現地調査班」へ配置されました。地元の方々からの聞き取りの中で「仕方ないね。自然災害だから。だけど、口ではそう言ってるけれども、気持ちが追い付かないんだよね。」というその言葉に私は言葉が何も出てきませんでした。

災害から４か月、珠洲市内でも倒壊したままの家屋や水道・電気がまだ開通していない住居がほとんどでした。復興にはまだまだ多くの支援が必要で、復興までの長い道のりに支援を絶やすことなく続けていかなければと感じました。今回の被災地への派遣は、私にとって非常に貴重な経験となりました。被災地の方々の想いや感情に触れ、ボランティア活動に参加されている方の志に自分自身も成長することができました。

災害は、いつどこで起きてもおかしくない！そのためにも、私たち社協職員で住民支援をどうしていくのか？日頃からの地域支援を改めて考える機会となりました。(野原 剛)

「支え合う 住みよい社会 地域から」

5月12日は「民生委員・児童委員の日」です。

毎年５月 12 日は「民生委員・児童委員の日」、この日からの１週間(５月12日～18日)を「活動強化週間」と定め、民生委員・児童委員制度やその役割を積極的にPR する期間としています。

南城市でも民生委員・児童委員の存在や活動を、より多くの人に知ってもらえるよう、区長・自治会長さんとの連絡会や市内小中学校で朝のあいさつ活動を実施し、身近な相談役であることを PR しながら子ども達の登校を見守りました。また、今回の強化週間の一環として古謝景春市長、城間寿史社協会長を「一日民生委員・児童委員」として任命し、地域の高齢者宅への「友愛訪問」を行いました。訪問を受けた知名区の山内好子(たかこ)さん(御年89歳)からは「台風が近づいた時にも民生委員さんが訪問し安否確認してくれるから助かっている」、また當山区の安次富フミさん(御年 100 歳)からは「民生委員さんが気にかけて訪ねてくれるので安心して在宅生活を過ごせている」と日頃から地域で見守り活動を行っている民生委員さんに感謝の気持ちを伝えていました。

ひろ子が行く！

ふれあいミニデイ訪問記

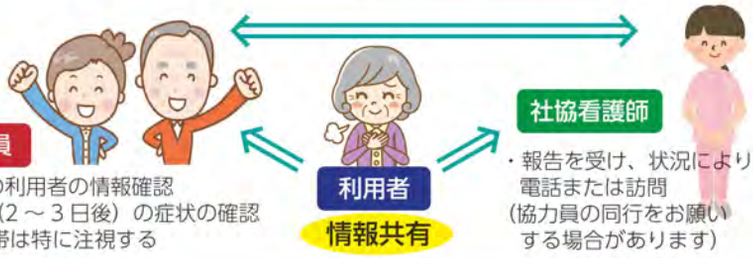
こんにちは、花城です。今回のミニデイ訪問記はミニデイ活動中、「緊急を要する事態」の対応について情報共有したいと思います。去る 5/30 市内 67 か所のミニデイサービス開催地域より 89 名のボランティアさんが一堂に会し、「救急講習・南城市の現状・血圧について」の講習会が実施されました。１人ひとりが救命に関心を持ち、「共助」の輪を広げていくことが大切だと教わり、参加者のみなさんは実践を踏まえ知識を吸収しながら真剣に取り組まれていました。

体調不良や転倒などが発生した場合、あわてず対応しましょう。　緊急事態の時は、迷わず救急車を呼ぶ。

救急救命の語呂合わせ！

(あ) ⇒安全に近づきます
(い) ⇒意識がなければ119番
(う) ⇒呼吸をしていなければ心臓マッサージ
(え) ⇒AED があれば使いましょう
(お) ⇒おそれず落ち着いて

救急車の要請
つながったら、オペレーターの指示に従ってください。
場所：○○○公民館
住所を聞かれます。



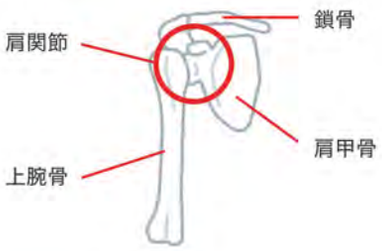
GO! 仲宗根のフィットネス通信！

「肩(かた)周辺のエクササイズ」

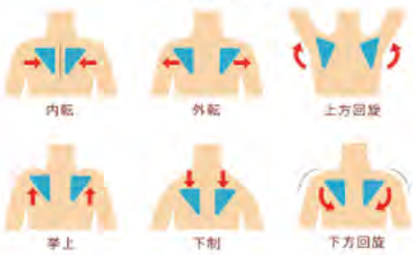
皆さんこんにちは。日常で意識的に肩や肩甲骨周辺は動かしていますでしょうか。今回は肩周辺のエクササイズを紹介していきます。

肩関節の動き・肩甲骨の動き

肩関節とは上腕骨と肩甲骨をつないでいる関節で、上下左右前後どこにでも動いてくれる関節です。また肩甲骨のみの動きもあります。硬くなって動かしずらくなる前にどんどん動かしていきましょう。



肩甲骨の動き



肩周辺の運動

肩ひねり運動

腕引き運動

肩上下運動

腕上げ運動

なんじょうキラリ人

南城市内の福祉施設で楽しく♪働く方と福祉のしごとを紹介する企画

社会福祉法人あおぞら福祉会　あおぞらこども園

【施設概要】　南城市大里字嶺井 537 番地
利用者の状況　定員 105 名（0歳児～5歳児）
日課や主な活動　1,000坪の園庭にガジュマルやホウオウボクの木陰が広がる自然豊かな環境ですごしています。木登りや水・泥んこ遊び、リズム遊びを行い身体をたっぷりつかって遊んでいます。
施設の職員数　31名
職員の主な資格　保育教諭、栄養士、調理師

まちだ　えりな
町田 恵利奈さん

出身地/南風原町　　職種/保育教諭
勤務年数/5年目

主な業務
いろいろな経験や感動体験を通して、一人ひとりの個性を伸ばしていきながら、成長を見守り、あそびの環境を整え、生きる力の基礎を培う仕事です。

働くきっかけ
母が元保育士で憧れがあり、小学・中学と職場体験で子どもと関わる楽しさを学び、保育教諭になりました。

ハッピーエピソード
0歳児クラスから持ち上がっていて、現在、先輩保育教諭と2人で4歳児クラスの担当をしており、学びの日々です。苦手だったことができるようになったり、子ども同士で教え合ったり、助け合ったりする子どもたちの姿に成長を感じています。また、保護者に伝えることで喜びを共有できたり、共に子育てを楽しんでいけることがやりがいになっています。

目指すスガタや思い
何かできないことができる。知らなかったことが分かる。そのような子どもの姿を引き出せるよう、それぞれの成長のペースに合わせた働きかけをしていける存在になりたいです。

主な日課

7:00～9:00	登園・受け入れ
9:00～11:00	活動
	(リズム、外あそび、室内あそび)
11:30～12:30	昼食(給食)
13:00～14:30	午睡
15:00～	おやつ
16:00～	自由あそび(園庭、室内)
17:00～	順次降園

南城市社会福祉関係機関・団体連絡会「全体会」

令和6年5月31日(金)　南城市社会福祉関係機関・団体連絡会(以下、社福連絡会)の全体会が南城市役所において、約60名の参加で行われました。令和5年度実績報告、令和6年度事業計画及び新役員が承認された後、元糸満市消防長の賀数淳氏による「災害から命を守るクライシスマネジメント」と題し、近年頻回に起こる災害についてご講話いただきました。

東日本大震災から13年。今年の元旦に発災した能登半島地震、4月3日の台湾地震に伴う沖縄県への津波警報など、地震以外にも大雨災害を含む多くの自然災害が発生していることから、災害への危機意識は年々高くなってきています。

賀数先生からは、東日本大震災からの教訓を生かし、誰も体験したことのない震災が近年起こっている。日頃からの防災意識と情報収集、そして、**災害が起きたら逃げる！**その行動を日頃から確認しておく必要性を説いておりました。

参加者からは、「人の都合なんて考えない災害に、利用者の安全を今一度職員で共有しないといけない」「その場に応じた判断が命取りになる」などの声が聞かれました。

新役員紹介

会長	城間　寿史	社協会長
副会長	玉城　恒夫	民生委員児童委員連絡協議会
副会長	熊田　紫香	知念こども園園長
幹　事	玉城　優子	島添の丘
〃	武富　美博	のびるっこ保育園園長
〃	新垣　　誠	つきしろ学園
〃	青山　　融	介護老人保健施設　真徳苑
〃	上原　有希	県介護支援専門員協会南部支部
〃	眞榮田義子	地域包括支援センター(基幹型)

「お互い様」の関係づくり 高齢者訪問支援活動＆介護予防運動

令和6年5月10日（金）南城市老人クラブ連合会（照屋盛宏会長）は、沖縄県老人クラブ連合会の協力のもと、「高齢者相互支援活動推進事業」として、令和6年度「地域支え合い活動指定クラブ」を対象に研修会を実施しました。令和3年度から、老人クラブの3大活動「友愛」「健康」「奉仕」のすべてに合致する活動であることから、今年度も10単位クラブを指定しています。

この日は、友愛訪問の大切さや、一人ひとりがその担い手になることが、今後の高齢社会を支えていける。互助の精神が大切であることを学びました。

その後、「楽しくなければ老人クラブじゃない！」として、支え手である以上、健康でなければならないということで「介護予防運動」として、今、市内で評判の「スクエアステップ」に参加者全員で挑戦しました。あちらこちらで笑いが起こり、楽しい研修会になりました。

一人ひとりが支え手になることが大切

軽快にリズムよく！

手の動きも同時に（笑）

仲村恵里会長

南城市母子寡婦福祉会

皆様はじめまして・・・

皆様はじめまして、この度は南城市母子寡婦福祉会の新しい会長に就任致しました仲村です。

私自身ひとり親家庭で、母子会に加入しています。子育ては喜びと共に、悩みや不安も多くあります。母子会はそうした思いを共有し、助け合える大切な場所となっています。

昨年、母子会では、運動会やビーチクリーン、クリスマス会等の行事を行いました。また、各種奨学金支援事業にて、子ども達の社会自立支援や県母連主催の資格取得講習会や研修会を通して、お母さん達のスキルアップや自立に向けた活動を行っています。

毎年クリスマスの時期には、南城市社会福祉協議会にご支援頂き、Book サンタから子ども達へ絵本のプレゼントが届けられています。私自身、コロナ禍では、お弁当配布や物資支援などを通じて地域の方々に母子ともに支えられました。この場を借りて感謝申し上げます。

最後に、12年間南城市母子会の発展に寄与された前任の上地寿賀子会長をはじめ、そして、会員の皆様の尽力により、この母子会が存続できてきたことに深く感謝しております。その伝統を守り育てながらも、時代に合った新しい取り組みにも挑戦し、皆様とともにこの母子会をより良いものにしていきたいです。

「一人ひとりを大切に、ともに支え、ともに生きる共生のまち・南城市」

御寄付・御寄贈いただき、誠にありがとうございました。

寄付金は、地域福祉活動を推進する重要な財源となっています。

日　付	寄付者ご芳名	金　額	住　所	摘　要
4月26日	南城市建築設計「一水の会」様	100,000円		地域福祉活動へ
5月13日	南城市建設コンサルタント会 様	100,000円		地域福祉活動へ
5月17日	匿名様	500,000円		地域福祉活動へ
5月17日	糸数ハツ子様	50,000円	玉城字船越	故夫栄輝様の香典返し
5月17日	泉光雄様	100,000円	玉城字船越	故妻正子様の香典返し
5月28日	宮城菊枝様	50,000円	大里字嶺井	故母瑞慶覧澄子様の香典返し
6月13日	匿名様	5,000円		食料支援活動へ

本会への寄付については、税制上の優遇措置が受けられます。

日常生活自立支援事業

福祉サービスの利用手続きや、
金銭管理のお手伝いをして、安心して
生活できるようにサポートします。

お問合せ：南城市社会福祉協議会
☎917-5697

ご利用いただける方

1 ● 認知症の高齢者の方
● 精神障害のある方
● 知的障害のある方

2 ● 日常生活に不安のある方
福祉サービスの利用や支払いなどについて
自分の判断で適切に行うことが困難な方。

サービス内容

①福祉サービスなどの利用のお手伝い
○福祉サービスについての説明
○福祉サービスの利用・終了手続き
○福祉サービスに関する苦情解決制度の利用援助

②日常的金銭管理のお手伝い
○家賃、公共料金、税金、医療費などの支払い
○年金、手当てなどの受け取り
○預貯金の出し入れ

③書類などの預かりサービス
○通帳、印鑑、権利証など

明るく、元気な指導員・援助員を募集しています。

【職　種】① 地域ミニデイサービス事業（指導員）
② 筋力向上トレーニング事業「いきいき教室」（援助員）
【内　容】① 高齢者の健康づくり、レク体操などの実践、サポート
② 健康運動指導士指導の下、高齢者へ運動機器の指導、見守りサポート
【時　給】① 1,000円　② 900円
【勤　務】① 市内公民館等　② 沖縄メディカル福祉センター（佐敷）
※ 勤務日数、時間は相談可、1日2時間程度から
【要　件】普通自動車免許取得、やる気・元気・勇気！
【問合せ】南城市社会福祉協議会　☎917−5697（上原）

ミニデイサービス

いきいき教室

つながるフードドライブ 実施しています！

フードドライブは、ご家庭等で余っている食料品を持ち寄り、食料品の確保が困難な個人や団体を支援するための活動です。

具体的な活動については下記まで
お問い合わせ：917-5697（南城市社会福祉協議会）

【寄贈者】

與古田様（大里）、宮里様（知念）、儀間様（佐敷）、キャンベル様（佐敷）、沖縄ヤクルト（株）様、仲里様、せんめいれん様　他

食料品等の寄贈 ありがとうございました！

【4月～6月】　寄贈者21名　利用者293名

シニア健康塾 参加者募集！

健康でいきいき過ごしたい、運動を始めるきっかけにしたい方、安全で効果的に、楽しく続けられる運動を身につけたい方へおすすめの教室となっております。近い目標を掲げて、参加してみませんか？

参加費 無料

対象者：65歳～75歳で運動制限のない方
期　間：令和6年9月～令和7年2月　（全12回）
開催日：隔週木曜日（第2・4週目）　13：30～15：30
内　容：筋トレ／ストレッチ／体力測定／健康講話など
申込期間：8月1日～8月30日
定員：12名　※定員に達し次第締め切りとなります。
※1度も参加されたことない方を優先とさせていただきます。

開催場所：南城市老人福祉センター（佐敷字新開1-240）
連絡先：南城市社会福祉協議会　☎（917-5697）
担　当：親泊／葛西

令和6年度

地域ふれあい 福祉まつり

みんな来て・観て・楽しんで！

- 舞台パフォーマンス
- おたのしみ抽選会
- わくわくワークショップ
- パン、クッキー、野菜販売
- 市内作業所による作品販売他

入場無料

みんなでつくろう福祉の輪

会場：南城市役所大会議室
日時：令和6年7月28日(日)
10時 ～ 15時
主催：社会福祉法人ニライカナイ
お問合せ：鵠生の叢　☎946-7177

児童養護施設「島添の丘」創立40周年チャリティーボウリング

主　旨：児童養護施設「島添の丘」の一層の充実と40周年記念事業推進のための資金造成を図る事を目的とする。
主　催：社会福祉法人　豊友会
期　日：令和6年7月～12月
場　所：①スポーツワールドサザンヒル（南風原町）
②スカイレーン（那覇市）
③エナジックボウル美浜（北谷町）
申　込：児童養護施設「島添の丘」にて発行する参加券を購入して頂きます。
参加費：1枚1500円（2ゲームプレー代）
競　技：期間内に上記ボウリング場にて参加券を提示しプレイを行う
お問合せ：島添の丘　☎946-3331

社会福祉法人 南城市社会福祉協議会
〒901-1412 沖縄県南城市佐敷字新里1870番地
（南城市役所庁舎内）
☎（098）917-5692（代表）／FAX 917-5694
URL：https://www.nanjo-shakyo.com

FSC ミックス 紙 | 責任ある森林管理を支えています FSC® C166756
この印刷物は、環境に配慮した資材と工程で製造されています。
Universal Design UD FONT